

2015年3月期 決算説明会

2015年5月19日

 **古河機械金属株式会社**

* 本資料の予想につきましては、説明会開催日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

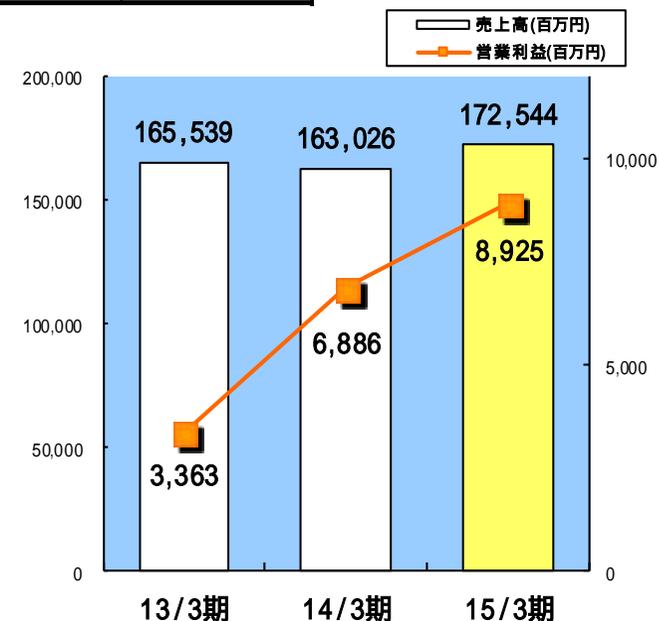
(業績)

(単位:百万円)

	13年3月期	14年3月期	15年3月期 期初予想	15年3月期	対14/3期 増減	対期初予想 増減
売上高	165,539	163,026	163,500	172,544	9,518	9,044
営業利益	3,363	6,886	8,000	8,925	2,039	925
経常利益	2,763	6,150	6,700	6,603	452	96
当期純利益	2,976	3,976	4,200	9,793	5,816	5,593

(財務状況)

		14年3月期	15年3月期	対14/3期 増減
総資産	百万円	199,408	207,317	7,908
純資産	百万円	56,313	70,581	14,267
自己資本比率	%	27.4	33.2	5.8
1株当たり純資産	円	135.34	170.22	34.88



〔売上高〕 (単位:百万円)

	14年3月期	15年3月期	対14/3期増減
機械部門	71,111	75,990	4,878
(産業機械)	(18,527)	(16,712)	(1,815)
(ロックドリル)	(26,842)	(30,910)	(4,068)
(ユニック)	(25,741)	(28,367)	(2,625)
金属部門	78,684	81,513	2,828
電子部門	5,381	5,743	362
化成品部門	6,096	6,013	82
不動産部門	1,013	2,535	1,522
その他	739	747	8
合計	163,026	172,544	9,518

	15年3月期	対前年同期増減
銅価 \$ /mt	6,554	550
為替 円/\$	109.9	9.7

〔営業利益〕 (単位:百万円)

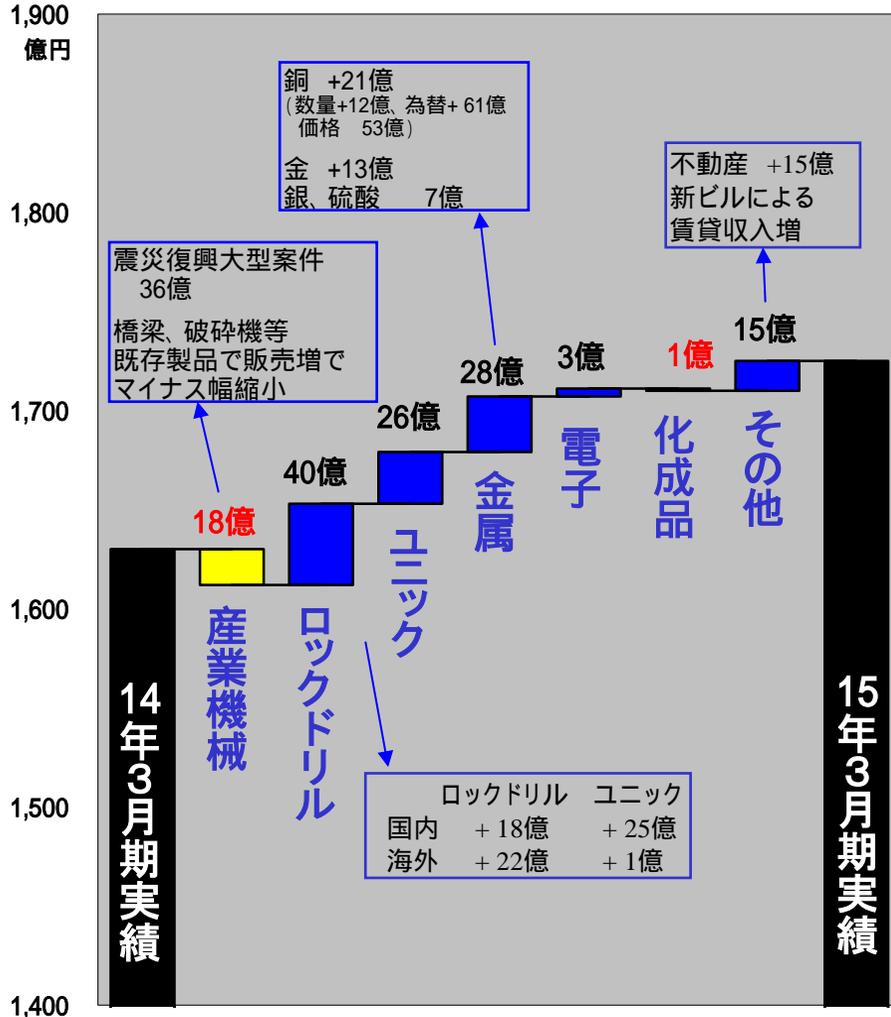
	14年3月期	15年3月期	対14/3期増減
機械部門	5,333	6,551	1,217
(産業機械)	(1,851)	(1,711)	(139)
(ロックドリル)	(341)	(1,225)	(884)
(ユニック)	(3,141)	(3,614)	(473)
金属部門	1,503	1,449	53
電子部門	123	52	176
化成品部門	315	267	48
不動産部門	43	776	819
その他	60	130	69
調整額	39	42	3
合計	6,886	8,925	2,039

売上高

1630億

95億増(6%増)

1725億

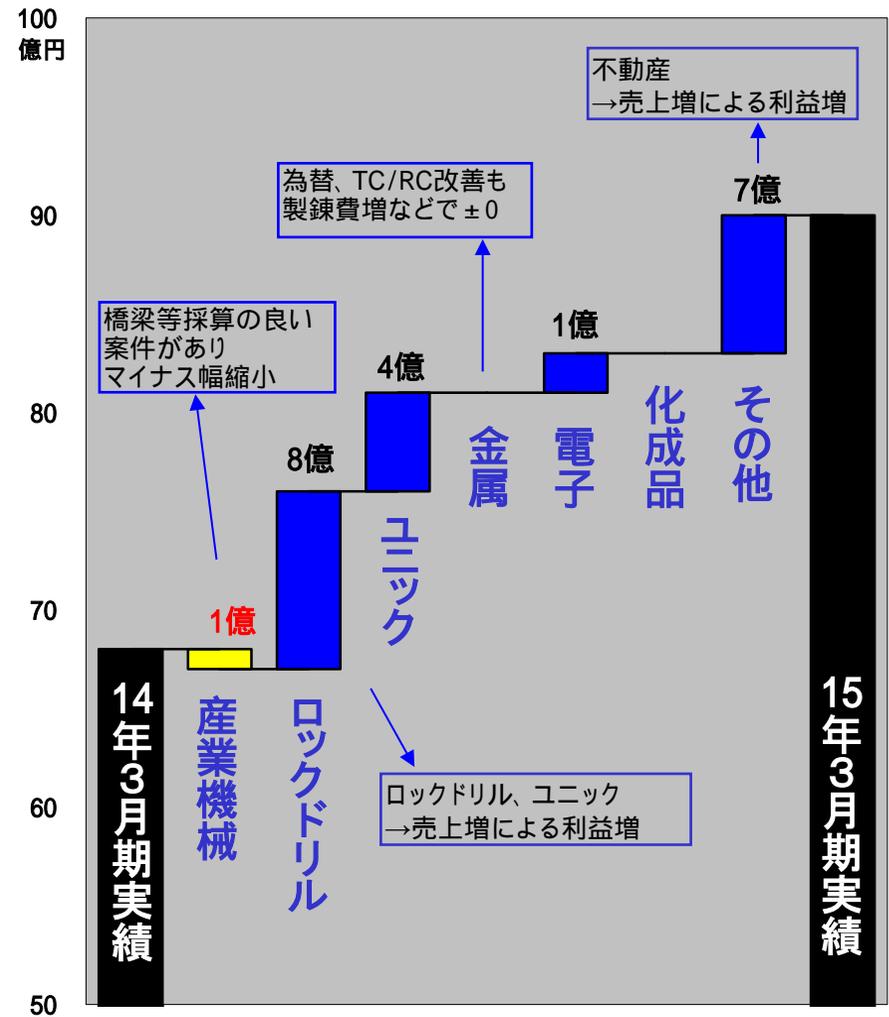


営業利益

69億

20億増(30%増)

90億



連結損益計算書

(単位:百万円)

	14/3月期	15/3月期	対14/3期増減
売上高	163,026	172,544	9,518
売上原価	139,777	146,657	6,880
売上総利益	23,249	25,886	2,637
販売費及び一般管理費	16,362	16,961	598
営業利益	6,886	8,925	2,039
営業外収益	1,574	1,278	295
受取配当金	331	430	99
不用品処分益	236	180	56
補助金収入		132	132
為替差益	600		600
その他	405	534	128
営業外費用	2,310	3,600	1,290
支払利息	1,077	912	164
持分法による投資損失	137	921	783
休鉱山管理費	565	560	5
為替差損		544	544
その他	529	661	131
経常利益	6,150	6,603	452
特別利益	1,237	2,148	910
受取補償金	1,094	819	275
事業撤退完了に伴う利益		644	644
事業譲渡益		529	529
その他	143	154	10
特別損失	296	2,591	2,294
堆積場安定化工事引当金繰入額		2,408	2,408
その他	296	182	113
税金等調整前当期純利益	7,091	6,160	931
法人税、住民税及び事業税	3,067	1,263	1,804
法人税等調整額	134	5,017	4,883
少数株主利益	181	121	60
当期純利益	3,976	9,793	5,816

原発事故の風評被害に対する
損害賠償金

Port Kembla Copper Pty. Ltd 社の
事業撤退完了に伴う利益

パーキングシステム事業売却による
譲渡益

旧鉱山の堆積場の耐震性強化費用

Port Kembla Copper Pty. Ltd 社に
対する債権放棄等により
繰延税金資産を計上

連結貸借対照表

(単位:百万円)

区分	14年3月期	15年3月期	対14/3期増減
資産の部			
流動資産	76,839	80,564	3,724
固定資産	122,569	126,753	4,183
有形固定資産	87,198	86,177	1,021
無形固定資産	208	184	23
投資その他の資産	35,162	40,391	5,229
資産合計	199,408	207,317	7,908
負債の部			
流動負債	73,976	63,870	10,106
固定負債	69,118	72,865	3,747
負債合計	143,095	136,735	6,359
純資産の部			
株主資本	50,077	58,408	8,330
資本金	28,208	28,208	
利益剰余金	21,917	30,257	8,339
自己株式	48	57	9
その他の包括利益累計額	4,617	10,375	5,757
新株予約権	53	53	
少数株主持分	1,566	1,745	179
純資産合計	56,313	70,581	14,267
負債純資産合計	199,408	207,317	7,908

商品及び製品、仕掛品の増加、
上場株式の株価上昇等による投資有価証券の増加等

法定実効税率低下に伴う繰延税金負債の減少等

利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加等

有利子負債 (単位:百万円)

	14年3月期	15年3月期	対14/3期増減
短期	12,748	12,658	90
長期	64,471	69,395	4,923
有利子負債合計	77,219	82,053	4,833

新ビル(日本橋室町)開業に伴う借入増

(連結業績)

(単位:百万円)

	15年3月期	16年3月期 予想	対15/3期 増減
売上高	172,544	172,500	44
営業利益	8,925	9,000	74
経常利益	6,603	7,500	897
当期純利益	9,793	5,000	4,793

(売上高)

(単位:百万円)

	15年3月期	16年3月期(予想)	対15/3期増減
機械部門	75,990	78,900	2,909
(産業機械)	(16,712)	(18,500)	(1,787)
(ロックドリル)	(30,910)	(29,300)	(1,610)
(ユニック)	(28,367)	(31,100)	(2,732)
金属部門	81,513	77,900	3,613
電子部門	5,743	5,900	156
化成品部門	6,013	6,000	13
不動産部門	2,535	2,900	364
その他	747	900	152
合計	172,544	172,500	44

(営業利益)

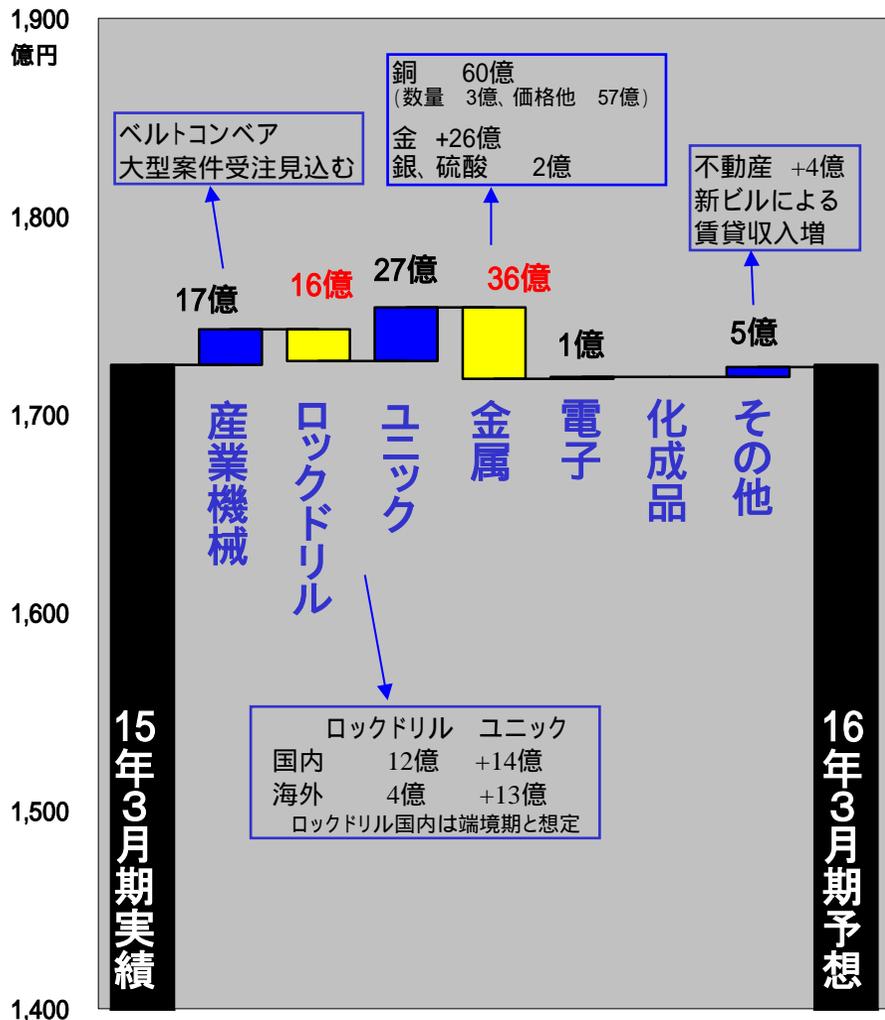
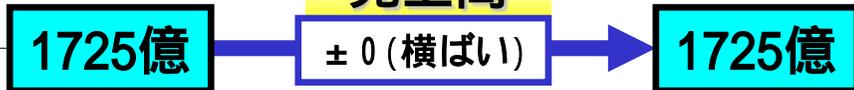
(単位:百万円)

	15年3月期	16年3月期(予想)	対15/3期増減
機械部門	6,551	5,800	751
(産業機械)	(1,711)	(1,100)	(611)
(ロックドリル)	(1,225)	(1,000)	(225)
(ユニック)	(3,614)	(3,700)	(85)
金属部門	1,449	2,000	550
電子部門	52	100	47
化成品部門	267	200	67
不動産部門	776	1,100	323
その他	130	120	10
調整額	42	80	37
合計	8,925	9,000	74

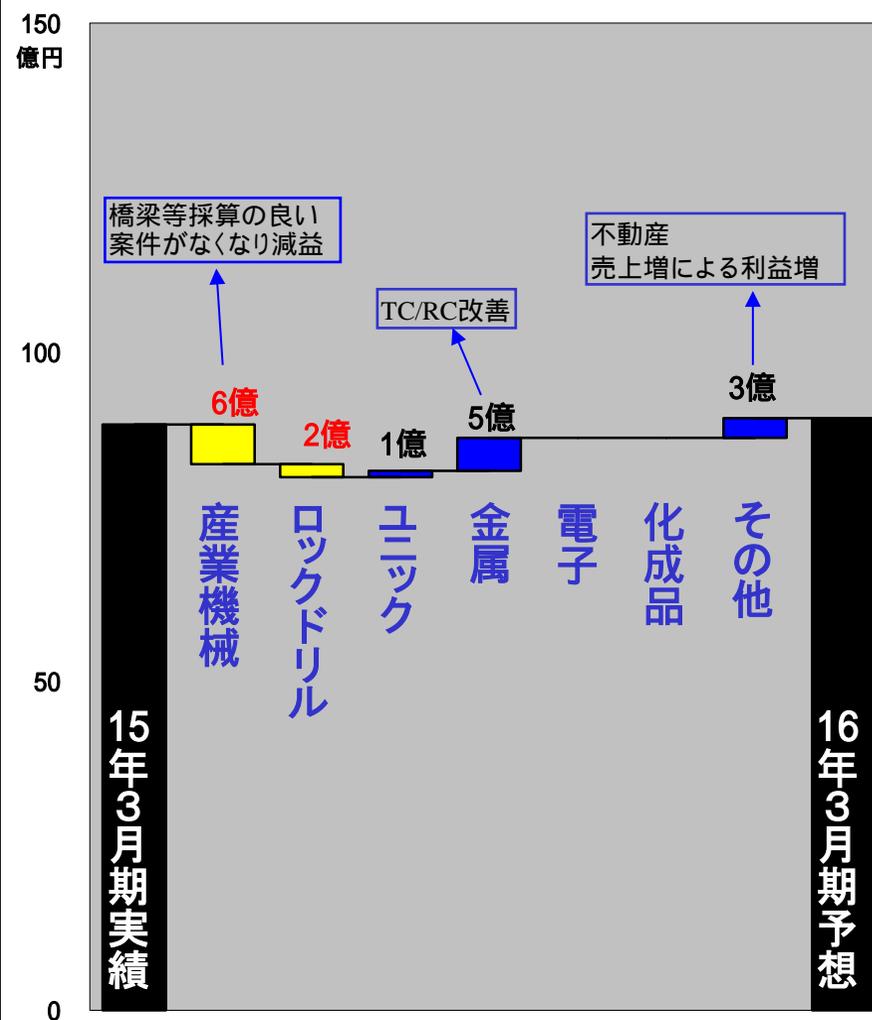
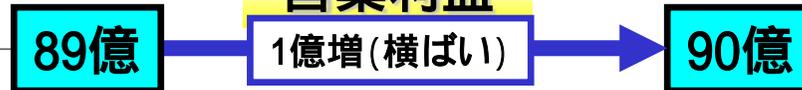
(前提条件)

	15年3月期 実績	16年3月期 予想
銅 価	6,554\$/ト	6,000 \$ / ト
為 替	109.9円/ \$	110.0円/ \$

売上高



営業利益



設備投資の状況(連結)

(単位:百万円)

設備投資額	13年3月期	14年3月期	15年3月期	16年3月期 (予想)
機械部門	978	1,530	1,671	1,500
金属部門	386	769	96	300
電子部門	231	694	287	400
化成品部門	103	122	214	300
不動産部門	800	7,769	103	200
その他	428	543	186	300
設備投資 合計	2,926	11,430	2,557	3,000

減価償却費の状況(連結)

減価償却費	3,014	2,828	3,223	3,200
-------	-------	-------	-------	-------

研究開発費の状況(連結)

研究開発費	2,558	2,538	2,227	2,700
-------	-------	-------	-------	-------

金属製品・為替の状況(連結)

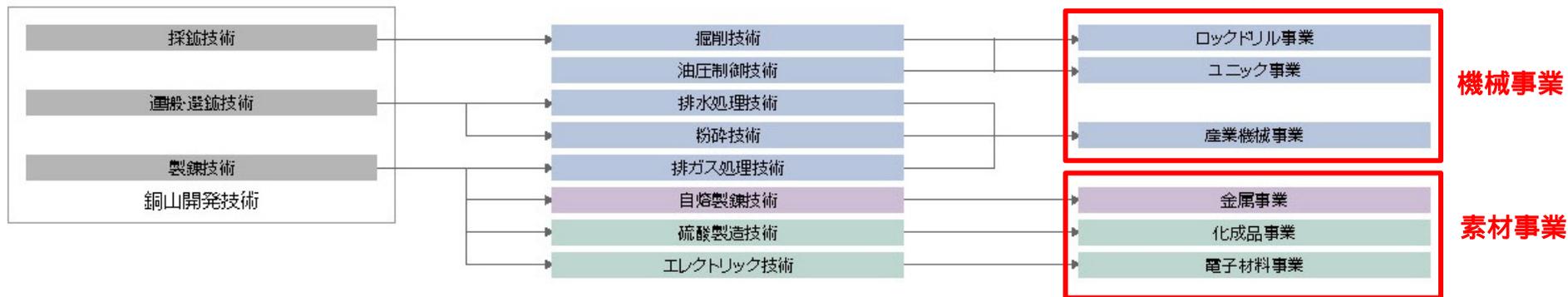
		13年3月期	14年3月期	15年3月期	16年3月期 (想定)
銅海外相場(平均)	¢/ポンド	356.3	322.2	297.3	272.2
	\$/トン	7,855	7,104	6,554	6,000
円相場 対米ドル平均(円/\$)		83.10	100.24	109.93	110.00
《古河メタルリソース(株)生産販売》		13年3月期	14年3月期	15年3月期	16年3月期 (予想)
銅 生産量(t)		90,387	87,767	90,447	90,204
銅 販売量(t)		96,789	94,966	96,675	96,216

従業員の状況

	13年3月末	14年3月末	15年3月末	対14/3末増減
連結人員(名)	2,342	2,413	2,456	43
うち単独人員(名)	228	221	207	14

1875(明治8)年創業以来、当社は銅山事業を出発点に様々な事業を展開、
 鉱山開発で培われた技術は、現在の事業領域の礎となっています。

古河機械金属技術の系譜



金属事業



産業機械事業

化成品事業



電子材料事業

不動産事業



ロックドリル事業



ユニック事業



基本方針

- ・機械事業の技術力強化と更なる海外展開の推進
- ・新製品の事業化に向けた開発の促進

重点施策

機械事業：復興の本格化、国土強靱化計画に基づく公共工事、リニア中央新幹線・整備新幹線などの交通整備、2020年東京五輪へ向けた建設工事等、堅調な国内のインフラ整備需要を取り込み、収益基盤の強化を図る。

海外では、より大きな市場が期待できるインフラ整備や鉱山開発等を中心に、将来への基盤づくりを進めていく。

開発：機械・素材の分野を超えた柔軟な発想で開発効率、スピードを高める。

産業機械事業



シールドポンプ



粉砕機



鋼構架

ロックドリル事業



トンネルドリルジャンボ



油圧クローラドリル



油圧ブレイカ



油圧圧砕機

ユニック事業



ユニッククレーン



ミニクローラクレーン



ユニックキャリア

機械事業 国内重点分野

国内の事業環境

- ・復興の本格化
- ・国土強靱化計画に基づく公共工事
- ・リニア中央新幹線・整備新幹線などの交通整備
- ・2020年東京五輪へ向けた建設工事、等



重点分野	主な建設現場	当社製品	
トンネル工事	復興道路、復興支援道路 整備新幹線 リニア中央新幹線	・トンネルドリルジャンボ ・油圧ブレーカ ・シールドポンプ ・ベルトコンベア	P13へ
コンクリート	砕石、石灰石鉱山 砕石プラント	・油圧クローラドリル ・油圧ブレーカ ・破碎機 ・スクリーン	P18へ
土木・建設現場	土木工事 ビル建設 解体現場	・ユニッククレーン ・ミニ・クローラクレーン ・油圧圧砕機 ・油圧ブレーカ	P20へ

インフラ整備が活況
→機械事業の進展を図る



インフラ整備に使用される当社製品群の実際のムービーがご覧になれます(補足資料参照)

機械事業 国内重点分野 「トンネル工事」

重点分野	主な建設現場	当社製品
トンネル工事	復興道路、復興支援道路 整備新幹線 リニア中央新幹線	・トンネルドリルジャンボ ・油圧ブレーカ ・シールドポンプ ・ベルトコンベア

「トンネル工事」の増加
→ 関連製品の販売・サービス強化



トンネル種類	掘削工法	当社製品	実績例
山岳トンネル	発破工法	・トンネルドリルジャンボ ・油圧ブレーカ	・八甲田トンネル ・青函トンネル ・関越トンネル 他
地下・海底トンネル	シールド工法 泥水式	・シールドポンプ	・東京湾アクアライン ・つくばエクスプレス 他
	シールド工法 土圧式	・ベルトコンベア	・なし



トンネルドリルジャンボ:
岩盤発破に必要な火薬装填用の
穴を開けるロックドリル



油圧ブレーカ:
岩盤掘削や発破後の
浮石除去に使用



シールドポンプ:
削った土砂を水と一緒に排出するポンプ



ベルトコンベア:
削った土砂を搬送するコンベア

リニア向け新型トンネルドリルジャンボの開発



急速施工をサポートすべく新機能を追加

・新開発油圧ドリフタ搭載

クラス最大級の打撃力により高速穿孔が可能

・「ドリルNAVI」搭載

全断面追尾式穿孔誘導システムにより穿孔位置・差角・深さをナビゲーションし、簡単かつ正確に穿孔作業が可能

・「全穿孔データ記録システム」搭載

穿孔データを自動記録しリアルタイムで地質判断が可能
無線LANにより外部での遠隔監視も可能

リニア中央新幹線工事では、ピーク時には
150～200台のトンネルドリルジャンボの稼働が見込まれる。
→新型機の投入により全力で受注活動に臨む。

ゼネコン各社を対象に新型機説明会を開催

昨年12月、**大手・中堅**ゼネコン各社を吉井工場に招き、リニア中央新幹線のトンネル工事向けに開発した**新型**トンネルドリルジャンボの説明会を計**13**回実施しました。

新機能を搭載した新型機により、作業の**正確性・安全性**の向上だけでなく、**情報化施工**に対応するなど、ゼネコン各社の要望に応えられることをアピールしました。



復興道路・復興支援道路の進捗

復興道路・復興支援道路の進捗状況



トンネルドリルジャンボの営業・サービス体制強化 2014年6月に宮古出張所開設

- ・ほとんどの現場で当社のトンネルドリルジャンボが稼働
- ・リニア向け新型トンネルドリルジャンボをテスト導入



リニア中央新幹線、整備新幹線を見据え、ゼネコン各社との関係を強化すべく、高稼働が続く復興道路・復興支援道路での営業・サービス体制強化に努めていく。

復興道路・復興支援道路のトンネル工事について

復興道路・復興支援道路では、昨年来、トンネルドリルジャンボの稼働台数が、過去の工事例と比べ非常に多くなっています。

開通を急ぐ目的もありますが、東北では長大トンネル工事が多く、両側から掘削するだけでなく、1切羽に2台並進させたり、作業坑を本坑に先行して掘削し4切羽で掘削するなど、1つのトンネルで使用する台数を増し、急ピッチで工事が進められています。

通常



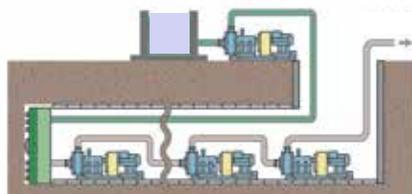
復興道路・復興支援道路



シールドポンプの営業強化

泥水式シールド工法で使用するシールドポンプ

過去の実績をベースに今後見込まれる地下トンネル工事案件での受注を目指す。



トンネル工事で出る土砂の搬送にベルトコンベアの営業強化

ベルトコンベアの優位性

- ・大量の土砂を短期間で運搬可能
- ・人手が少なくて済む
- ・安全・環境面で優れる

デメリット

- ・設備に費用がかかる



陸前高田市の工事で、設計、製造、据付まで対応できる当社の技術力と総合力が再評価された。

→ダンプの運転手不足や安全・環境面への配慮などからベルトコンベアの優位性を提案していく。

陸前高田市で採用された長距離ベルトコンベア



高台移転の造成工事において採用された**総延長約3km**の長距離ベルトコンベア。時速15km、搬送能力は6,000t/hを有し、10tダンプによる搬送と比べ**工期を1/3**に短縮可能。土砂の運搬は9月頃完了する予定となっている。

機械事業 国内重点分野 「コンクリート」

重点分野	主な建設現場	当社製品
コンクリート	砕石、石灰石鉱山 砕石プラント	・油圧クローラドリル ・油圧ブレーカ ・破砕機 ・スクリーン



油圧クローラドリル:
岩盤発破に必要な火薬装填用の穴を開ける機械



油圧ブレーカ:
発破後の大きな岩石を小割する油圧ショベルのアタッチメント製品

コンクリートとは
骨材(砂や砂利)とセメント、水などを混ぜ結合させたもの。
骨材には**砕石**、セメントには**石灰石**が含まれます。



破砕機(1次):
岩石を小さく砕く



破砕機(2次):
さらに岩石を小さく砕く



スクリーン:
岩石をふるい分けする

「コンクリート」の需要増による、セメント原料の石灰石、骨材となる砕石の需要増。
→採掘現場やプラントで稼働する各種製品の買換え、部品需要の取り込みを強化。

油圧ブレーカ稼働監視・記録装置の販売開始(2014年9月)

油圧ブレーカの稼働状況を監視し記録する 稼働監視・記録装置「B-Pro」を開発

- ・作動圧力を監視し適切な圧力にナビゲーション
- ・稼働状況を把握し記録



稼働監視・記録装置B-Pro:
油圧ショベルの運転席に装着し
音や光で稼働状況をアナウンスする



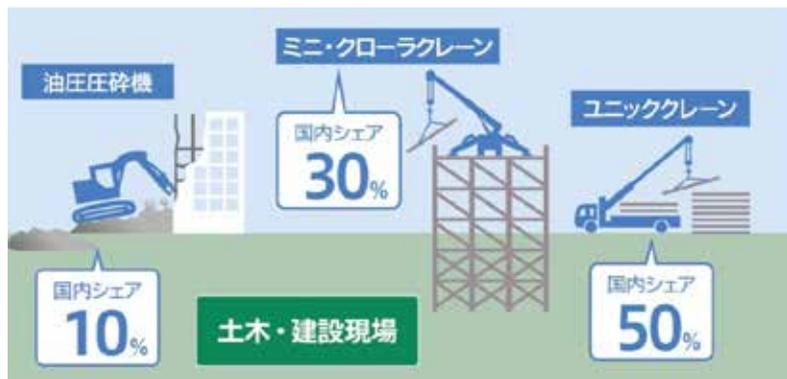
油圧ブレーカのアフターサービスを強化。



2014NEW環境展にてアピール

機械事業 国内重点分野 「土木・建設現場」

重点分野	主な建設現場	当社製品
土木・建設現場	土木工事 ビル建設 解体現場	・ユニッククレーン ・ミニ・クローラークレーン ・油圧圧砕機 ・油圧ブレーカ



ユニッククレーン:
建築資材などの運搬と積み降ろし作業が一台でできるトラック搭載型クレーン

「土木・建設現場」の増加。
→ 建設・解体に関連する各種製品の拡販。

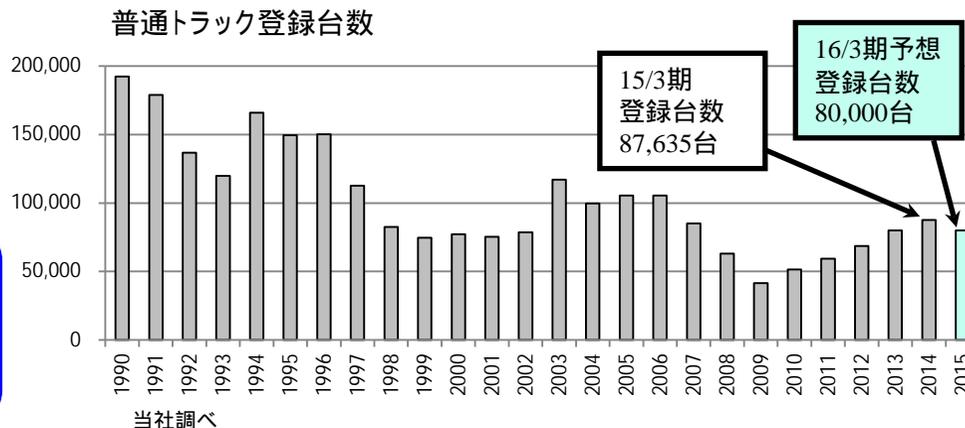


油圧圧砕機:
コンクリートの解体に使用する油圧ショベルのアタッチメント製品



ミニ・クローラークレーン:
トラックの入り込めない場所で作業可能な自走式クレーン

普通トラック登録台数が高水準で推移。
→ 10年前特需の買換えと土木・建設需要増によりユニッククレーンも好調を維持。



ユニッククレーン以外の製品の販売も強化



林業用グラップルローダ:

林内運搬車(フォワーダ)に折り曲げ式クレーンを装着した機械で、木材の集積と運搬作業を一台で可能にした
(2014年10月販売開始)



2014森林・林業・環境機械展示実演会でアピール



ユニックキャリア「Neoαプラス」:

ユニックキャリアの最上位機種としてフルモデルチェンジ
(2015年1月より販売開始)

ユニックキャリア塗装設備を新設

小山工場で生産するユニックキャリアの塗装設備を新設し、**塗装能力アップと品質向上**を実現しました。(2015年3月に竣工)



機械事業の海外重点分野

重点分野	主な現場	当社製品
資源開発	各種鉱山(銅、鉄鋼、石炭等) 砕石現場	・油圧クローラドリル ・空圧クローラドリル ・油圧ブレーカ
インフラ整備	土木工事 ビル建設	・油圧クローラドリル ・油圧ブレーカ ・ユニッククレーン ・ミニ・クローラクレーン

大きな市場が見込める
資源開発・インフラ整備向けに拡販。



ロックドリル (拠点:)

- ・鉱山開発及びインフラ整備向けに
油圧クローラドリル、油圧ブレーカを拡販



油圧クローラドリル

油圧ブレーカ



ユニック (拠点:)

- ・新興国を中心にユニッククレーンの拡販
- ・欧米を中心にミニ・クローラクレーンの拡販



ユニッククレーン

ミニ・クローラクレーン



機械事業の海外重点分野(ロックドリル)

鉱山開発及びインフラ整備向けに
油圧クローラドリル、油圧ブレーカを拡販。



鉱山開発

鉄鉱石・銅鉱石・石炭・石灰石など
各種鉱山や碎石現場では、
発破用の穴を掘る油圧クローラドリルや
大きな岩石を破碎する油圧ブレーカが活躍

インフラ整備

岩盤の硬い地域の
インフラ整備では、
整地作業に
油圧ブレーカや
油圧クローラドリル
を使用



機械事業の海外重点分野(ユニック)

- ・新興国を中心にユニッククレーンの拡販。
- ・欧米を中心にミニ・クローラクレーンの拡販。



トラック搭載型クレーンのユニッククレーンは、新興国を中心に市場開拓



コンパクトで自走可能なミニ・クローラクレーンは、建設現場や屋内の狭いスペースで作業可能なため、欧米を中心に用途開拓が進む



ユニッククレーン:タイを世界戦略製品の生産拠点に



《 FURUKAWA UNIC (THAILAND) CO.,Ltd の概要 》

社名	FURUKAWA UNIC (THAILAND) CO.,Ltd
住所	109/11 Moo 4 Tambol Pluakdaeng Amphur Pluakdaeng Rayong 21140 Thailand
資本金	207 百万タイバーツ
株主	古河機械金属株式会社 84.06% HANWA THAILAND CO.,LTD. 13.04% その他 2.9%
設立年月	平成 9 年 (1997 年) 7 月
代表者	代表取締役社長 山川賢司
従業員数	147 名 (平成 26 年 12 月 31 日現在)
工場 敷地面積	23,008 m ²
工場建屋床面積	従来建屋 6,947 m ² 新建屋 4,802 m ² 合計 11,749 m ²
事業内容	ユニック製品及び機械部品の生産並びに販売
生産品目	ユニッククレーン (吊り上げ能力 2.3t~8t) ミニ・クローラクレーン

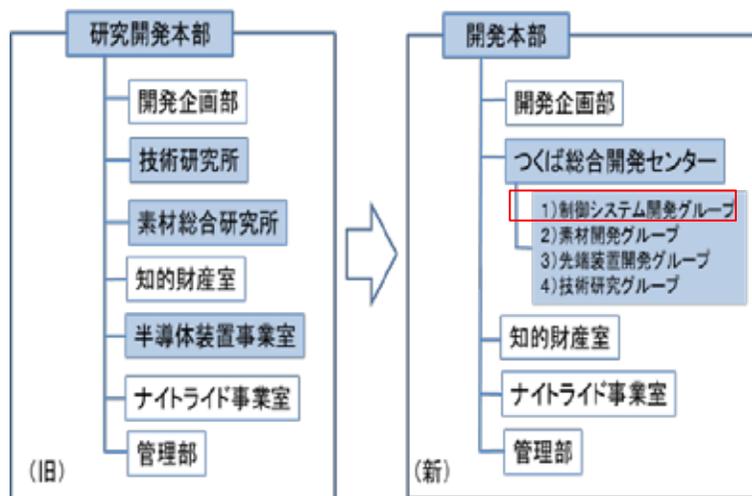
FURUKAWA UNIC(THAILAND) CO.,LTD. の生産設備増強

- ・新建屋を建設し、組立・製缶・塗装設備を増強
- ・今後、世界戦略製品の生産拠点としていく



新製品の事業化に向けた開発の促進

つくば総合開発センターを新設



中核事業に密着しビジョンに沿って成果を上げる体制に

- ・下部組織を置かず、開発テーマやリソースに応じたグループをフレキシブルに設置
- ・流動的な人員配置を行い、分野を超えた柔軟な発想で開発効率・開発スピードを高め、新製品開発を活性化

制御システム開発グループ

機械系の中核事業会社製品の高機能化、高付加価値化を図るため、センサーによるデータ収集処理、制御、通信等の最新技術を駆使し、独自の知能化開発を推進していきます。

これらのシステム開発により機械製品の自動化、省力化、運転最適化を図ると共に、各種データを活かしたアフターサービス強化につなげていきます。

乳房用PET PEMGRAPHを開発・販売開始

乳房用PET「PEMGRAPH(ペムグラフ)」：
100%子会社である古河シンテック(株)が昨年12月に医療機器製造販売承認を取得、本年4月より販売を開始。

当社が開発したシンチレータ結晶 (LuAG結晶) を用いた次世代乳がん検査装置として製品化。



その他事業(不動産事業)



「室町古河三井ビルディング」(当社の持分比率48.49%) の稼働好調
→不動産事業の新たな収益基盤に



室町古河三井ビルディング(COREDO室町2)

フロア構成



18-21階 賃貸住宅



2-6階 シネマコンプレックス



B1-6階 商業施設

日本橋室町と当社との関わり

日本橋室町は、**明治10年**に創業者・古河市兵衛が本店事務所を**開業**したいわば当社の発祥の地で、明治30年に丸の内に移転されるまで本拠地としていました。その後、昭和34年には旧古河ビルを建設、そしてこの度の再開発により新ビルが誕生しました。



明治期の本店事務所



旧古河ビル



新ビルの北側の通りには、古河市兵衛の銅像が設置されています。

過去の部門別実績及び業績予想

(売上高) (単位:百万円)

	06年3月期	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期	12年3月期	13年3月期	14年3月期	15年3月期	16年3月期(予想)
機械部門	70,329	67,795	75,841	62,639	44,313	47,025	53,198	56,852	71,111	75,990	78,900
（産業機械）	(17,010)	(14,119)	(17,331)	(15,836)	(12,783)	(10,655)	(12,949)	(12,894)	(18,527)	(16,712)	(18,500)
（ロックドリル）	(32,778)	(33,046)	(37,497)	(29,427)	(20,386)	(23,880)	(24,143)	(23,305)	(26,842)	(30,910)	(29,300)
（ユニック）	(20,540)	(20,629)	(21,012)	(17,375)	(11,142)	(12,490)	(16,105)	(20,651)	(25,741)	(28,367)	(31,100)
金属部門	52,661	84,753	97,519	68,786	71,132	79,979	68,114	77,944	78,684	81,513	77,900
電子部門	15,922	9,364	8,751	5,568	5,969	7,147	4,615	4,987	5,381	5,743	5,900
化成品部門	5,305	6,538	6,525	5,820	5,025	5,076	5,187	5,093	6,096	6,013	6,000
塗料部門(1)					3,692	15,040	14,874	15,078			
不動産部門	3,106	2,936	2,758	2,386	2,043	1,577	1,233	1,058	1,013	2,535	2,900
燃料部門(2)	33,588	28,206	20,735	15,452	9,893	9,004	9,576	3,770			
その他	1,022	1,154	1,294	1,204	854	785	766	753	739	747	900
合計	181,937	200,749	213,426	161,857	142,925	165,638	157,566	165,539	163,026	172,544	172,500

(営業利益) (単位:百万円)

	06年3月期	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期	12年3月期	13年3月期	14年3月期	15年3月期	16年3月期(予想)
機械部門	4,243	5,901	6,837	1,733	3,022	566	1,970	2,923	5,333	6,551	5,800
（産業機械）	(979)	(72)	(837)	(767)	(433)	(29)	(708)	(778)	(1,851)	(1,711)	(1,100)
（ロックドリル）	(2,579)	(3,120)	(3,702)	(255)	(2,584)	(350)	(333)	(67)	(341)	(1,225)	(1,000)
（ユニック）	(2,643)	(2,708)	(2,297)	(710)	(870)	(186)	(928)	(2,212)	(3,141)	(3,614)	(3,700)
金属部門	5,779	8,837	6,206	23	3,224	1,494	308	282	1,503	1,449	2,000
電子部門	1,061	1,386	984	4	657	1,279	234	262	123	52	100
化成品部門	435	701	470	201	104	269	251	304	315	267	200
塗料部門(1)					19	93	329	65			
不動産部門	905	839	749	706	1,128	635	356	219	43	776	1,100
燃料部門(2)	150	114	430	202	29	56	13	28			
その他	219	301	228	304	376	92	93	63	60	130	120
調整額	227	351	181	264	69	49	60	78	39	42	80
合計	12,129	16,898	14,407	2,303	1,597	2,821	2,154	3,363	6,886	8,925	9,000

1: 09/12に㈱トウベを連結子会社化、13/03に㈱トウベの株式譲渡により塗料部門から撤退

2: 12/10に古河コマース㈱の株式譲渡により燃料部門から撤退

注: 「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用(11年3月期)により10年3月期の数値を同基準に置き換えて表示しています

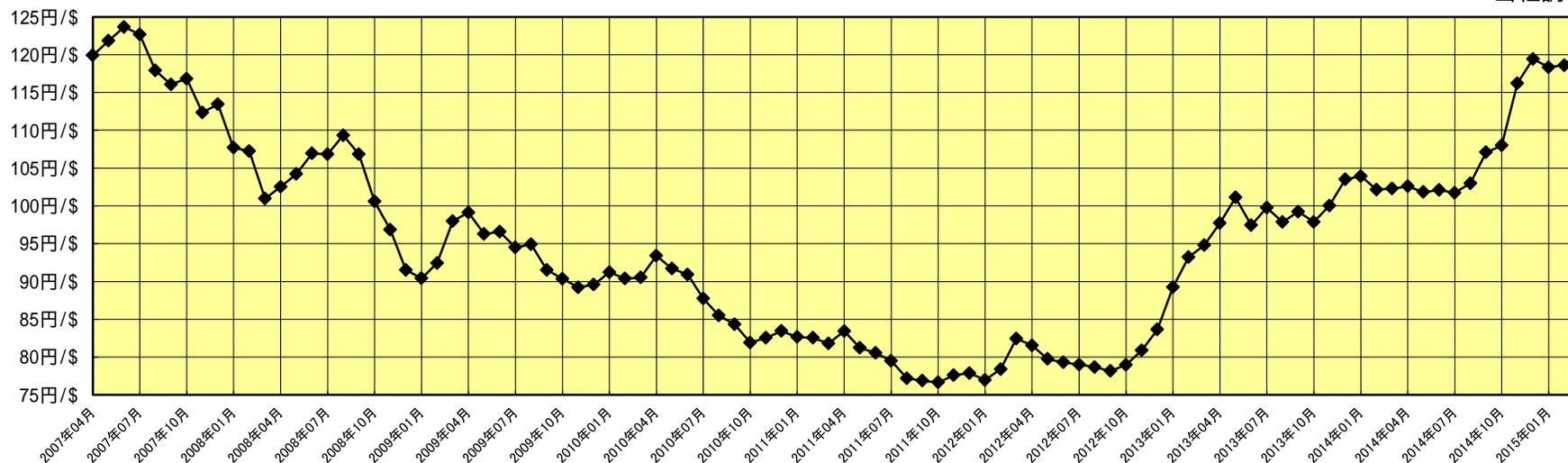
銅価格海外相場推移 (月中平均)

当社調べ



為替相場推移 (月中平均)

当社調べ



会社紹介映像「FURUKAWA 140 YEARS」(NEW!!)



今年で**創業140周年**を迎えるにあたり、会社紹介映像を刷新しました。

オープニング「140 years」

…過去から現在までの写真を並べ140年を表現

「古河機械金属のなりたち」

…足尾銅山の古いフィルムから当社起源を紹介

「近代化への道」

…日本の高度成長期にどう関わってきたかを紹介

「未来へと続く道」

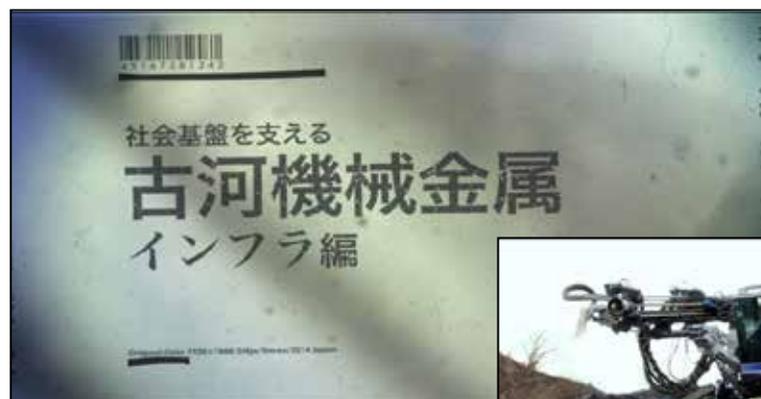
…現在の主力製品群を紹介

当社の**原点、社会との関わり、製品群**を短時間で確認できる映像ですので是非ご覧ください！！

<https://www.youtube.com/watch?v=hVFQY8Ahpos>



シネマPV「社会基盤を支える古河機械金属 インフラ編」



インフラ整備の川上から川下まで当社の製品がどのように関わっているかを紹介したイメージPVです。

採掘現場で活躍する「**油圧クローラドリル**」や「**破碎機**」、トンネル工事に不可欠な「**トンネルドリルジャンボ**」、建設現場でみる赤いクレーンの「**ユニック**」など、実際の現場で撮影しシネマ化しました。

当社機械事業の理解にお役立て下さい！！

http://www.youtube.com/watch?v=gTszdxNNG_w



理解促進コンテンツ「5分でわかる！古河機械金属」

FURUKAWA

5分でわかる！ 古河機械金属

これも古河!

製品編

産業の基盤を支え、街のあちこちで人々の暮らしを見守っている古河機械金属の製品たち。その幅広い活躍を紹介します。

- ▶ 都市づくり、インフラ整備に 1
- ▶ 都市づくり、インフラ整備に 2
- ▶ 建設現場、荷役現場、物流に
- ▶ 産業に欠かせない金属、化成品提供
- ▶ IT・エレクトロニクス業界へ貢献
- ▶ 未来を拓く、研究開発

なるほど古河!

歴史編

銅山経営に端を発し、わが国の産業発展に貢献してきた130年以上の歴史ある古河機械金属グループのルーツをたどります。

- ▶ 明治～大正 創業から鉱山経営拡大まで
- ▶ 大正～昭和 多角化の進捗
- ▶ 平成～ 世界に羽ばたく古河機械金属グループ



当社の歴史と製品を短い時間でわかりやすく紹介したコンテンツです。

<http://www.furukawakk.co.jp/pdf/others/introduction.pdf>





**トンネルドリル
ジャンボ**

油圧
ブローカ

油圧
クローラードリル

3大メーカーとして
伸びる世界シェア

高速度掘削、新幹線など
山岳トンネル掘削に

製品編 2017年10月現在

シベリア鉄道の
トンネル工事にも
貢献したドリルジャンボ



1954
【昭和29年】

**ポンプ製造の歴史は大正に。
鉱山・炭鉱の自家用から**



1914
【大正3年】

**日本初の「さく岩機」制作。
後のさく岩機事業の礎とする**

